

専門部会 (実施方針)		No	実施項目	イメージ	概要	実施箇所	実施体制	実施時期	スケジュール							備考		
									9	10	11	12	1	2	3			
農産物等研究 専門部会	新規農産物や 郷土農産物栽培 の推進	農1	明治大学黒川農場の見学会		地元農業者を対象に、黒川農場の見学会を実施し、大学の教職員に施設や大学の取り組み、研究内容等について紹介してもらう	明治大学 黒川農場	主催：川崎市農地課 協力：明治大学教員 対象：地元農業者等	未定		調整		●	実施予定					
		農2	大学と農家の意見交換会 (地域連携による農産物づくりの検討等)		大学と地元農業者が連携し、情報交換などを行いながら、黒川地域に適した野菜の栽培方法などを検討・試行する (収穫祭時期の黒川野菜販売の試行)	明治大学黒川農場、農家畑	主催：川崎市農地課 協力：明治大学教員 対象：地元農業者等	未定		調整		●	実施予定					
	農産加工品の 開発検討	農3	農産加工品に関する女性農業者との意見交換		地元の女性農業者等を対象に、農産加工品に関する意見交換会や講習会等を実施し、農産加工品の開発検討を行う	未定	主催：川崎市農地課 協力：神奈川県農業技術センター横浜川崎地区事務所 対象：女性農業者	未定		調整		●	意見交換	今後の方針検討				
		農4	黒川農場アグリサイエンスアカデミー（市民講座）への地元農業者の講師派遣		黒川農場アグリサイエンスアカデミーの農産加工品の講座に、ふるさと生活技術指導士の黒川地区の方に講師を依頼し、地域連携を図る	明治大学 黒川農場	主催：明治大学 協力：ふるさと生活技術指導士（黒川地区） 対象：地元農業者	12月		調整・講師依頼		●	12/12講座					
	農産物等の イベント活用や P Rの推進	農5	黒川野菜・果物等のP R		明治大学黒川農場の収穫祭で、大学と地元農業者が連携して野菜を販売し、黒川産の農産物のP Rを行う	明治大学 黒川農場	主催：明治大学 協力：地元農業者	H 27年 11月7日 (収穫祭)		調整		●	11/7収穫祭にて野菜等の販売					
地域活性化検討 専門部会	農と里山の 認知促進	地1	サインの検討・試行		散策等の適切な誘導や地域の紹介、またマナーアップなどの課題解決も含め、試行的に誘導サイン等を設置する取り組み（散策用、施設誘導）	黒川地区	主催：麻生区役所 制作：和光大学教員と学生 協力：地元住民	10月～ 11月	調整	制作 設置	試行			評価、方針検討				
		地2	散策マップの検討		既存の散策マップ等をみながら、今後の散策マップや散策ルート等のあり方を検討 (今年度はサインの試行とあわせ暫定散策マップを配布)	—	主催：麻生区役所 制作：和光大学教員と学生 協力：里地里山利活用専門部会	10月～ 11月		調整・作成	配布			評価、方針検討				
		地3	里山景観づくりの検討		黒川地区の景観向上や来訪者を楽しませるため、地区内の緑地（特緑保）や農地に菜の花やのらぼう菜等を植える「里山の景観づくり」の検討	黒川地区	主催：麻生区役所 協力：地元農業者、 明治大学、 市民団体、 川崎市みどりの協働推進課	H 28年 3月～ 4月			検討調整				試行へ			
		地4	環境整備の検討（散策路や遊べる水辺づくり）		回遊性のある散策路のルートを整備する「散策路の整備」の検討や里山景観の向上も兼ねた「子どもも遊べる水辺づくり」などの検討	・黒川地区の散策路 ・明大農場前の水路	主催：麻生区役所 協力：明治大学、 地元農業者	—			具体的検討箇所の選定			現状確認と方針検討				
		地5	H P等による取り組み紹介とイベントP R		農と環境のまちづくりの取り組みを積極的にP Rするため、コンテンツやP R媒体の充実を図る	—	担当：麻生区役所	通年							随時情報発信			
	農と里山の休感	地6	<グリーンツーリズム> トマト&ブルーベリー収穫体験の実施		市民の方に農産物の収穫体験と、とりたてを食べる食農体験イベントを女性モニターとして実施	明治大学 黒川農場、 市の農地、 せれサモス	主催：麻生区役所 協力：明治大学教員 対象：20～40才代の女性	H 27年 8月1日	8/1に実施済						アンケート集計分析		8/1実施	
		地7	<グリーンツーリズム> さつまいも収穫体験とスイーツづくりの実施		市民の方に農産物の収穫体験と、とりたてを食べる食農体験イベントを収穫祭との連携も見据えて実施	黒川東地区観光 農園、 せれサモス	主催：麻生区役所 協力：地元農業者 せれサモス 対象：地元住民等	10月17日	調整		●				アンケート集計分析			

専門部会 (実施方針)		№	実施項目	イメージ	概要	実施箇所	実施体制	実施時期	スケジュール							備考							
									9	10	11	12	1	2	3								
地域活性化検討 専門部会	農と里山の体感	地8	<グリーンツーリズム> じゃがいも収穫体験の検討		市民の方に農産物の収穫体験と、とりたてを食べる食農体験イベントを実施	農家畑	主催：麻生区役所 協力：地元農業者、 明治大学 対象：地元住民等	H28年 5月									調整・検討				植え付け	5月頃収穫	
		地9	炭焼き体験・シンポジウム		昔ながら炭焼き体験や炭の今後の活用の可能性等をシンポジウム等で農家・大学・企業連携も見据えて実施	・明治大学黒川農場 ・黒川広町特別緑地保全地区	主催：企業、明治大学 協力：地元農業者 対象：地元農業者、 地元住民等	H28年 2月									調整			PR	シンポジウム開催		
	地域資源の発見・創造	地10	<地域農産物等の活用> 店舗協力によるスイーツ レシピづくりの実施		地元フルーツの活用、店舗協力等の充実を図り、菜種油を活用した、スイーツづくり（シュークリーム、チーズケーキ）及び試食会の実施。レシピの公募やコンテストを行うことなども検討。	開発：未定 試食：黒川農場	主催：麻生区役所 協力：市民団体、 地元農業者、 明治大学教員と学生、 地元企業	H27年 11月7日 (収穫祭)													イベント実施 (11/7収穫祭)		
		地11	<里地里山の新たな魅力づくり> 里山アート制作と展示		地区内の里地里山にて、地元素材等を活用しながら、里山アートを試行的に実施 ・アーティストによる作品展示 ・地域の小学生とのワークショップ型作品づくり	黒川地域 (詳細未定)	主催：麻生区役所 制作：明治大学教員と学生、 地元小学校 協力：地元農業者、地元住民	10月～ 11月										調整	制作 設置	展示		評価と方針検討	
		地12	食と里山アートをめぐる 散策ツアー		黒川地域の農産物を活用したスイーツを食べたり、里山アートを鑑賞しながら地域を散策するツアーを実施。	黒川地域 (詳細未定)	主催：麻生区役所 協力：地元農業者、 明治大学 対象：地元住民等	H27年 11月7日 (収穫祭)											調整・検討			イベント実施 (11/7収穫祭)	
		地13	<地域の魅力の再発見> 昔の農機具の展示・体験の 検討		地元農家の所有する昔ながらの農機具の展示や実際の体験を子どもたち等に向け実施	黒川地域 (詳細未定)	主催：麻生区役所 協力：地元農業者、 川崎市農地課 対象：地元住民、 地元小学生等	10月～ 11月													9/3(木)調整 地元意見交換会	展示	
里地里山保全利 活用専門部会	里地里山の 体験・利活用	里1	<里山の利活用> 竹あんどんづくり		黒川地域の緑地から伐り出した竹を活用し、竹あんどんづくりを実施	・黒川広町特別 緑地保全地区 ・農業用管理倉庫	主催：川崎市みどりの緑地推進課 協力：地元農業者、 地元小中学生等	H27年 11月7日 (収穫祭)										調整 ・検討	10/13 講習会			イベント実施 (11/7収穫祭)	
	里地里山の 保全管理	里2	里山保全活動体験		里山での保全活動体験（草刈りや竹伐りなど）を行い、里山の保全活動の担い手づくりにつながるイベントを検討	未定	主催：川崎市みどりの緑地推進課 協力：地元農業者、 明治大学 対象：地元農業者、地元住民	H28年 1～2月												調整・検討		実施	
	里山の保全管理 や 活用の推進	その他 (地域活性化検討 専門部会との連携 協力)	里3	サイン設置や散策マップ 作成への協力	—	地1、地2と連携・協力	—	—	10月～ 11月														
		里4	地域資源を活用した里山 アート制作と展示への協力	—	地1・2と連携・協力	—	—	10月～ 11月															
明治大学黒川農場			収穫祭	—	(予定) ・講演会 ・自然生息園ガイドツアー ・畑での体験収穫 ・農産物販売 ・昭和音楽大学卒業生によるミニコンサート 等	明治大学 黒川農場	主催：明治大学黒川農場 協力：川崎市、JAあけぼの、かわさき県産地振興推進協議会、東京ベレッ ト(有)東京本社資源活用セン ター、(株)ルートレック・ネット ワークス、三喜牧場アグリドリーム (株)、Garden Restaurant AZUMA、昭和音楽大学、麻生区役 所、明治大学農学部	11月7日														イベント実施 (11/7収穫祭)	

川崎市麻生区 黒川地域

検討中資料

2015年
10/17(土)
～11/7(土)

里地里山チャレンジウィーク

※この資料は、現在検討中であり、今後内容を変更・修正していく予定です。

川崎市麻生区黒川地域の良好な里地里山環境(恵まれた農業資源や環境資源)の持続的な保全、利活用や地域活性化を目指して、地元の方、大学、行政等が連携して、10/17～11/7の期間に集中的に様々な取り組みにチャレンジします。

ご興味のある取り組みがございましたら、ぜひご参加ください。
皆さんのご参加をお待ちしています。



黒川地域の散策を楽しもう！

散策サインの制作&設置

制作 ～10/30(金)
地元の方や和光大学芸術学科の学生や卒業生が、里地里山の散策が楽しくなるようなサインを制作します。

制作主体
大学 + 地元小学校

設置 10/31(土)～11/7(土)
黒川の里地里山散策を楽しめるサインを期間限定で設置します。
設置場所
・黒川駅～広町緑地～黒川農場～黒川駅

散策マップの作成&配布

作成 ～10/30(金)
地元の方や和光大学芸術学科の学生や卒業生が、里地里山の散策が楽しくなるようなマップを作成します。

制作主体
地元農業者 + 大学
+ 明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会

配布 10/31(土)～11/7(土)
黒川の里地里山散策を楽しめるマップを期間限定で無料で配布します。
設置場所
・黒川駅、セレスモスなど

秋の恵みを楽しもう！

さつまいも収穫体験とスイーツづくり

実施日 10/17(土)

さつまいもの収穫、スイートポテトづくりとラッピング、黒川地域の旬の味覚を試食等のイベントを実施します。

場所 黒川東地区観光農園(収穫体験)
セレスモス(スイーツづくり・試食)
集合 黒川駅北口 9:30
申込 必要(応募者多数の場合は抽選)
参加費用 800円
対象 18歳以上の女性

参加者募集

ウォーキングと手まり体験(おさお体験ウォーク)

実施日 10/17(土)

黒川散策とさつまいもの掘り取り体験を実施します。軍手、ビニール袋、シャベルを持参してください。(雨天の場合は翌日に延期)

場所 黒川地域内
集合 黒川駅北口 10:00
参加費 1家族800円、個人400円
申込 必要(先着順)
定員 家族20組、個人20人
主催 麻生区地域保健福祉課

参加者募集

里地里山の新たな魅力を楽しもう！

里山アート制作 & 展示

里山アート制作(和光大学)：～10/30(金)
和光大学芸術学科の学生や卒業生、教員にご協力いただき、地元の農業者の方と連携しながら、里山アート作品を制作します。

里山アートワークショップ：10/31(土)
地元の小学生を対象に里山の魅力やアートにふれあってもらうワークショップを開催し、地元の竹を活用したアート作品を制作します。

場所：農業倉庫前 **申込**：必要(先着順) **参加対象**：小学生

里山アート作品の展示：10/31(土)～11/7(土)
和光大学や地元小学生が制作した作品を黒川地域の緑地や農地等に展示し、黒川地域の新たな魅力を発信します。また、地元の方や収穫祭の来訪者にご覧いただくことで、新たな黒川のファンづくりを目指します。

展示場所：黒川広町特別緑地保全地区 等

参加者募集

竹行燈づくり

制作 11/7(土)

黒川地域の竹林から竹を切り出した竹を活用して、地元の子たちと一緒に竹行燈づくりを行います。

場所：農業倉庫前
集合：セレスモス横の広場 9:00
参加対象：小学生(5～6年生)、中学生
参加費：無料 **申込**：必要(先着順) **定員**：20名

参加者募集

黒川地域と一体となった明治大学黒川農場収穫祭を楽しもう！

明治大学 黒川農場収穫祭 11/7日(土) 11:00～16:00

収穫祭の主な催し

今年度の主な催しは現在検討中

- ① 聞く**
 - 講演会
 - 黒川農場アグリサイエンスアカデミー(市民講座)の紹介
- ② 見る**
 - 自然生態園ガイドツアー
 - 生産・研究エリアガイドツアー
- ③ 穫る**
 - 畑での体験収穫(有料)
- ④ 食べる買う**
 - 黒川農場で収穫した野菜の販売
 - 「かわさきのハーブ」カフェとハーブの販売、ハーブクラフト作り体験(有料)
 - とん汁の配布
 - その他、飲食物や加工品の販売有り
- ⑤ 聴く**
 - 昭和音楽大学ミニコンサート

黒川地域の農産物の販売

農産物の販売

地元農業者が栽培した黒川産の野菜や果物の販売をします。実際に農家の方とお話してお買い物が楽しめます。



場所：明治大学黒川農場内 **申込**：不要
参加費：無料 **対象**：どなたでも

スイーツレシピづくり

スイーツレシピづくり

明治大学や市民団体、地元企業と連携して、黒川地域の野菜や果物と地元で搾油した菜種油を活用した、スイーツの開発に取り組みます。

収穫祭での新作スイーツの販売
できあがったスイーツを販売します。
何ができるかはこうご期待!

場所：明治大学黒川農場内

参加者募集



食と里山アートをめぐる散策ツアー

実施日 11/7(土)

黒川地域の農産物を活用したスイーツを食べたり、里山アートを鑑賞しながら地域をめぐる散策ツアーです。

散策ルート 黒川駅 → 里山アート(黒川地域) → 自然生態園(明治大学黒川農場)

集合：黒川駅 9:30 **申込**：必要(先着順) **参加費**：無料 **対象**：どなたでも **定員**：30名

主催者及び協力団体

主催：明治大学・川崎市 黒川連携協議会

協力：市民、黒川地域の農業従事者、明治大学黒川農場、和光大学、JAセレス川崎、神奈川県、川崎市、麻生区役所

里地里山保全利活用専門部会

里-1 地元の竹材を活用した竹行燈づくり

里-2 里山保全活動体験

地元の竹材を活用した竹行燈づくり

～みんなで竹行燈を作って地域を灯そう～

計画編

目的		・（地場材の活用）黒川地域の緑地保全管理で伐採した竹材の活用 ・（地域交流）竹行燈づくりによる地元の子供との交流 ・（景観づくり）竹行燈を使った地域の魅力づくり
ターゲット （対象者）		地元の小中学生等 （保護者同伴）
実施概要	実施予定日	平成 27 年 11 月 7 日（土）
	実施場所	・ 竹の伐り出し：黒川広町特別緑地保全地区 ・ 竹行燈づくり：農業用管理倉庫
	周知方法	地元の小学校へのチラシの配布
	内容	①竹行燈づくり ・ 地元の小中学生と竹行燈を作る。 （制作した竹行燈は参加者が持ち帰る。） （今後に向けて：制作した竹行燈を汁守神社の参道などに設置し、地域の魅力づくりにつなげていくことを検討。） ②里地里山の保全活動に対する意向調査（保護者の方向け） ・ 子供の参加申込時に、保護者の方向けに、里地里山の保全活動への参加意向などを調査し、今後実施する保全活動体験イベントへつなげる。
	実施体制	主催：里地里山保全利活用専門部会 （明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会） 竹材の提供協力：地元農業者、川崎市 竹行燈づくり指導：地元農業者、川崎市
	費用	参加費無料
期待される効果		地域交流、里山の利活用、地域景観づくり、里山の自然素材を活用した工芸品の技術等を次世代へ伝承

実施・評価編



実施概要	実施日	平成 27 年 11 月 7 日（土）	
	実施場所	・ 竹の伐り出し：黒川広町特別緑地保全地区 ・ 竹行燈づくり：農業用管理倉庫	
	参加者数	（定員：20名）※実施後、参加者数を記載	
	運営主体	里地里山保全利活用専門部会	
	運営協力	地元農業者、川崎市	
当日の主な流れ	9：00 セレサモス横広場集合		
	9：15 黒川広町緑地 竹を伐り出す		
	10：00 農業用管理倉庫（制作開始） 1. 竹を切る 2. ライトを入れる穴を開ける 3. 穴を開ける絵を描く 4. ドリルで穴を開ける 5. ライトを取り付ける		
	11：30 みんなで鑑賞		
	11：45 終了		
	12：00 明治大学黒川農場収穫祭へ ご案内（希望者のみ）		
参加者の声 （主な意見、感想）	※イベント実施後に記載する予定		
次年度以降に向けた課題及び対応策	※イベント実施後に記載する予定		
評価	※イベント実施後に記載する予定		







目的		・（里地里山の保全）黒川地域の里地里山環境の保全につなげる ・（担い手づくり）将来的な担い手づくりに向け、黒川地域の里地里山を保全する人材を発掘・育成していく
ターゲット （対象者）		だれでも（道具が安全に使える年齢）
実施概要	実施予定日	—
	実施場所	未定（例：黒川広町緑の保全地域、黒川海道特別緑地保全地区など）
	周知方法	・（里－１）竹行燈づくりに参加した保護者への呼びかけ ・麻生区、川崎市の広報やＨＰなどを活用した募集案内など
	内容（案）	①竹の間引き、笹刈り（アズマネザサの伐採）など ・黒川地域の竹林の保全管理（竹の間引き）や緑地に繁茂している笹（アズマネザサ等）を刈る活動などを検討。 ②今後の活動に対する意向調査 ・参加者にアンケートを実施し、今後の保全活動などに対する意向を調査することなどを検討。
	実施体制	主催：里地里山保全利活用専門部会 （明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会） 協力：地元農業者の方など
	費用	—
期待される効果		持続的な里地里山の保全管理

実施・評価編



実施概要	実施日	
	実施場所	
	参加者数	
	運営主体	
	運営協力	
実施の様子 (写真等)		
参加者の声 (主な意見、感想)		
次年度以降に向けた課題及び対応策		
評価		